



高付加価値化視察研修会 あぐり女子受講生が参加しました！



10月7日、後志総合振興局主催による「高付加価値化視察研修会」が開催され、後志管内の農畜産物および加工品の販売実践農業者・志向農業者を対象に実施されました。ようていあぐり女子広場の受講生7名も参加し、先進的な取組について学びました。

視察先の新篠津村「有限会社 大塚ファーム」では、ミニトマトやさつまいもを主軸に、計20品目の作物をすべて有機JASで栽培し、トマトジュースや干しいもなどの加工品製造にも力を入れています。参加者からは販路拡大の工夫や加工方法など、多くの質問が寄せら

れ、熱心な意見交換が行われました。

また、「わがまま農園カフェ」では、石狩地域への貢献を願う店主の思いが詰まった地産地消のランチを堪能し、近隣農家の食材をふんだんに使用したメニューを通じて、地域連携の大切さを実感する機会となりました。

本研修を通じて、参加者は高付加価値化の具体的な取組や地域に根ざした農業のあり方について、多くの学びを得ることができました。

【担当：佐々木（真）】



熱心に質問する参加者の皆さん



地産地消のランチを堪能しました！

JAようていのゆめぴりかが「あぐり王国NEXT」に出演しました！

10月18日、毎週土曜日夕方5時からHBCテレビで放送されている「あぐり王国北海道NEXT」にJAようていのゆめぴりかが紹介されました。

番組収録は、水稻生産組合副組合長 石田祥二さん宅園場で行われました。石田さんは道内でも9名しかいない“ゆめぴりかの巨匠”、良品質米の生産者の最高位にともいえる称号で、その高い技術力が番組内で紹介されました。番組内では、司会を務める「TEAM

NACS」のリーダー・森崎博之さん、HBCの森結有花アナウンサー、あぐりっこ隊は、手動で稲刈り・脱穀体験を行い、稲が白米になるまでの工程を学びました。その後、当JA職員が料理したおにぎりを試食し、「甘みがあって粘りもあり、とてもおいしい」とゆめぴりかの美味しさ伝えていただきました。

取材にご協力いただいた皆さま、大変ありがとうございました！

【担当：大鐘】



取材にご協力いただいた石田さんありがとうございました！ 写真提供：HBC



晴天の中、撮影が行われました！